

情報モラル 学年別指導計画

	マナー、社会的意義	メディアの活用	情報機器の活用と健康・生活	日常的な指導	総合・各教科の学習で関連指導	道徳との関連指導
1年	コンピュータ室の使い方 ・コンピュータ室でのマナー ・コンピュータの使い方	コンピュータでできること ・おえかき ・インターネット ・ゲーム ・メール ・保存 ・デジカメ写真を開く	情報機器の活用と健康・生活 テレビやまがの見る方 ・生活リズム ・健康面	日常生活でのマナー ことばのつかい方、あいさつ ・相手 ・気持ち ・落書き ・言葉の暴力 ・丁寧な言い方 授業態度 聞く 見る 話す 書く 勝手に人のものを使わない	個人情報 肖像権 著作権 自他のけじめ ・住所、電話番号を簡単に教えない ・取材、撮影は相手の許可を得る ・自分の持ち物や作品には名前を記入 ・友達のを答えを見ない ・学校探検での取材のマナー(生活科)	あたたかいころを とどけよう (自作教材) 思いやり ・手紙の短所、長所
2年	校内の情報設備 活用マナー ・図書室 ・コンピュータ室 ・放送室 ・視聴覚室 ・教室 メディア機器→図書 テレビ 黒板 コンピュータ ビデオ	デジタルカメラのよりよい活用 ・デジタルカメラのよさ 活用方法 ・撮影は相手の許可がいる ・友達のを画像を勝手に使わない	ゲーム機の使い方 ・ゲーム機器のよさ ・健康面 ・仮想世界と現実 ・マナー テレビの見る方 ・生活リズム ・番組を選ぶ	日常生活でのマナー ことばのつかい方、あいさつ ・相手 ・気持ち ・落書き ・言葉の暴力 ・丁寧な言い方 授業態度 聞く 見る 話す 書く ・具体的な言い方	肖像権 著作権 取材・マナー ・取材、撮影は相手の許可を得る ・勝手に人の作品や答えをまねしない ・作品鑑賞のマナー(図工・音楽・書写) ・まち探検での取材マナー(生活科) ・校外学習のマナー(学年行事)	あたたかいころを とどけよう (自作教材) 思いやり ・手紙の短所、長所
3年	地域社会との関わり方を考える 地域、地区のために働く人々 ・安全面 ・文化面 ・環境面 地域社会の人々との関わり方 ・感謝 ・接し方 地区探検の仕方、マナー	インターネットよりよい活用 インターネットのできること 便利な検索サイトの活用 世界中とつながるネット ・不特定多数 見えない相手 ・偶然出会う有害サイト ネットいじめは人権侵害	コンピュータでできること ・保存 加工 掲示 情報収集 ネットワーク活用 ・使うときに気をつけること ・健康面 サイトの情報を活用しよう 無断コピーは法律違反	公共の場(学校・学級)でのマナー ことばのつかい方 ・確かな情報 うそ デマ ・具体的な言い方 いったれがどこで何をどうした	著作権 取材・マナー ・資料作成の場合、参考文献引用は出所を明記 ・地区探検 取材の仕方(社会) ・一日の生活の仕方(保健) ・インタビューしよう(国語)	順君のメール(自作教材) 信頼・友情 思慮・判断 ・電子メールの長所、短所 http://www.sendai-c.ed.jp/~moral17/index.html
4年	インターネットと個人の関わり ・不特定多数 見えない相手 ・正しい情報 確かな情報 IDとパスワードの意味・意義 会員登録 個人情報 個人情報は公開しない 個人情報を教えてもいいの？	インターネットのよりよい活用 ・不特定多数 見えない相手 ・正しい情報 確かな情報 ・インターネットの畏 ・ホームページの著作権 個人情報は大切なデータ 誰でも当たる！懸賞コーナー	情報機器と生活 ・生活の中でどんな機器がどのように活用されているか ・利便性と留意点	公共(学校・学級)の場でのマナー ことばのつかい方 ・確かな情報、うそ、デマ ・具体的な言い方	著作権 公共の場 ・資料作成の場合、参考文献引用は出所を明記 ・ポスターセッションで発表(国語) ・公共施設見学(社会) ・公共機関の調べ方(社会)	インターネットのルールとマナー 「ネットでけんか」(日本標準) 規則の尊重 公德心 ・掲示板を使うときのマナーやきまり
5年	ネット社会を考える ・ネット社会がもたらす恩恵と問題点 個人 家庭 学校 社会 コンピュータ 携帯電話 メール ネットいじめは人権侵害 教えてください。	インターネットのよりよい活用 ・ダウンロードの危険 ・ウイルス ・スパイウェア ・情報の流出 コンピュータウイルスに注意 Hello!	情報機器の活用と健康・生活 ・ネット中毒 依存症 ・携帯中毒 依存症 ・生活リズム ・脳のはたらき ネット依存に注意 VDI作業と目や体の健康	社会の一員としてのマナー ・相手に応じた適切なことば遣い ・場所 相手 態度	ネット社会 生活時間 情報発信・受信 ・ニュースを伝え合おう(国語) ・インターネットで調べよう(総合) ・わたしたちの生活と情報(社会) ・生活時間の工夫(家庭)	自分を守るために 「ネチケット」(日本標準) 思慮 節制 ・インターネット安全活用チェック
6年	適切な発信の仕方、マナー ・メールの書き方、発信の仕方 ・電話のかけ方 おもしろ半分では無責任 突然のメール失礼いたします。	メールの活用 ・気をつけたい受信メール なりすまし チェーンメール スパムメール メールバトル ウイルスメール 架空請求 チェーンメールはカット スパムメールへの対応	携帯電話の活用とルール ・生活にいかず携帯電話 ・携帯電話の畏、トラブル ・公共のマナー ・撮影のマナー 携帯電話のマナー カメラ付き携帯電話のマナー	社会の一員としてのマナー ・場所 相手 態度	著作権 肖像権 生活リズム 情報発信 ・著作権、肖像権の意味理解 ・生活の仕方と病気の予防(保健) ・情報の伝え方を考えよう(国語) 肖像権に気をつけて コピーだけでは意味がない	心のかけ橋(自作教材) 思いやり 信頼・友情 ・携帯メールでおこる問題 http://www.sendai-c.ed.jp/~moral/

情報モラル教材

・コンピュータ教育開発センター	ネット社会の歩き方
・教員研修センター	情報モラル研修教材2005

中学校 道徳との関連 『心をつないで…』(自作教材) 思いやり